

アルバニー首相 G7広島サミットに参加
長年の日豪関係への貢献に感謝の意

広島日豪協会 前事務局長 大藤 潔



G7広島サミットの拡大大会に招待されたオーストラリアのアンソニー・アルバニー首相が、5月19日、広島市の原爆ドームを初めて訪れました。

広島日豪協会からは永野正雄会長、おりづるタワー館長であり会員でもある金平京子氏が、広島市の松井一實市長とともにアルバニー首相を出迎えました。原爆ドームの前で永野会長が握手を交わすと、アルバニー首相から長年にわたる日豪関係への貢献に感謝の言葉をかけられました。

永野会長は初対面の握手に、これまでの人生の重みが刻まれている力強い大きな手だという印象を受けたそうです。

その後、アルバニー首相は松井市長から説明を受けながら原爆ドームを一周しましたが、焼け野原になった被爆直後の旧中島地区の写真の説明板の前で足を止めると、その惨状から復興した現在の街並みに感銘を受けている様子でした。

別れ際に永野会長がアルバニー首相のスーツの襟に記念の広島日豪協会のバッジを付けて差し上げて、短時間の対面を終わりました。アルバニー首相はこの後、Twitterで「平和を手にするために協力することほど重要なことはない。オーストラリアは核兵器の



ない世界の実現に全力で取り組んでいる」と述べています。温厚な眼差しに秘めた力強いメッセージに一国のトップとしての信念を感じました。

二国間交流の促進を旨とする当協会としても今回の豪首相の来広、面会は大きなトピックであり、永野会長は「実際に会って話すことで親密になれる。最後は結局、人と人との触れ合いが大切だ」と振り返っています。ポストコロナを迎え、このような機会が被爆地広島で実現したことに大きな意義を感じました。

末筆ながら、今回の対面を調整いただいた在日オーストラリア大使館、在大阪オーストラリア総領事館、広島市、外務省の皆様にご感謝いたします。

©Australian PM official photographer

2023年 春から夏を振り返って ～永野会長 ヘイハースト駐日豪大使と面会～

3月28日

オーストラリア・デー・イン・スプリング開催



東京・港区のオーストラリア大使館で開催された「オーストラリア・デー・イン・スプリング」に、永野会長が招待されました。

このレセプションはジャスティン・ヘイハースト駐日大使の主催で開かれ、桜に囲まれた庭園には各地の日豪協会の代表者など、政治・経済・文化などあらゆる分野で日本とオーストラリアの架け橋となっている方々が集まりました。永野会長も今年1月に着任したヘイハースト大使と初めての対面でした。

4月28日

おりづるタワー訪問

G7サミット開催まで約1か月に迫り、事前視察のためヘイハースト大使が広島市のおりづるタワーを訪れました。

TSS報道部の若木憲子記者が通訳として同行し行われた懇談では、永野会長から広島日豪協会の成り立ちや活動、オーストラリアとの関わりについて詳しく説明がありました。

懇談後、大使はおりづるタワーの金平京子館長案内のもと、平和記念公園と原爆ドームが一望できる屋上展望室を見学。また、広島市の街の復興の様子を紹介した展示を前に、金平館長の説明を熱心に聞き入っている様子でした。



8月7日

平和記念式典参列・懇談

8月6日、原爆投下から78年目を迎える広島市の平和記念式典に出席したヘイハースト大使は、式典の翌日、永野会長と広島市内で懇談を行いました。懇談で大使は、G7広島サミットにオーストラリアのアルバニー州首相が訪れた際にお世話になったこと、そして広島日豪協会が長く日豪の友好に貢献してきたことに対して感謝の意を表しました。また大使は、広島市は外国人観光客が増えている印象だと述べ、広島での今後の観光ブームに期待を示していました。



広島日豪協会 総会・講演会 懇親会

広島日豪協会の2023年度総会が、7月28日(金)シェラトングランドホテル広島で開催されました。総会では前年度の事業報告、収支報告、2023年度の事業計画案、予算案などが事務局から報告され、満場一致で承認されました。



初めに永野会長から、今年はG7をめぐる様々な動きがあったことに触れ、3月のオーストラリア大使館でのオーストラリア・デー・イン・スプリングに出席したことから、G7サミット前におりづるタワーでヘイハースト大使と懇談したこと、また、G7サミットではアルバニー首相と面会したことを受け、「会って話をするのがいかに大切か、結局は人と人との繋がりが大切だ」ということを話しました。

そして人事異動の関係で、大藤事務局長から佐藤事務局長へ交代することを発表。コロナ禍での運営を担った大藤事務局長へねぎらいの言葉がかけられました。

続いてトレバー・ホロウェイ駐大阪オーストラリア総領事が登壇し、「広島県のおもてなし：豪州首相の5月訪問を振り返って」と題して講演が行われました。

G7でオーストラリアのアルバニー首相が広島に滞在中、ホロウェイ総領事が同行。首相が広島に到着してから見送りまでについて、裏話を交えて紹介されました。

アルバニー首相と岸田首相との会談では、貿易やエネルギー供給、さらには日豪安全保障について積極的な議論が交わされたそうです。

また、急速来日となったウクライナのゼレンスキー大

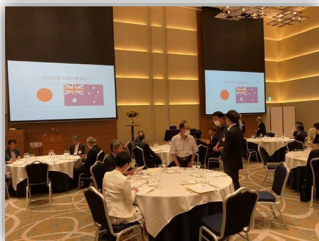


統領へは、アルバニー首相から「オーストラリアはウクライナとともに」というメッセージが送られたことが明かされました。

G7の期間中、首相・大使館スタッフなどの関係者が、広島のおもてなしに助けられたことに触れ、感謝の言葉で講演を締めくくりました。



質疑応答で「アルバニー首相はどんな方ですか」との質問があり、総領事は「とてもフレンドリーで、人と対話することがとても好きな方の方です」と話しました。またG7期間中の広島印象については、「会場は大変綺麗だったが、警備が厳しかったので、街がいつもと違う雰囲気だったのではないかと」答えていました。(続く)





会の途中では、恒例の新入会員の紹介コーナーがあり、このたび新しく入会した、オースティン・デビスさんと、北畑有紀乃さんが登壇しました。お二人は婚約中とのごことで、ステージでは出会いのエピソードを交えたご挨拶があり、会場から温かい拍手で送られていました。

(その後、お二人はめでたくご結婚されました。誠におめでとうございます!)

最後に工藤秀俊副会長からご挨拶があり、マツダとアンデルセンのコラボレーションで完成した『広島ピースフルドライブクッキー』が紹介されました。

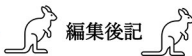
平和な世界だからこそ乗ることができるオープンカー。広島をドライブするイメージで作られた『広島ピースフルドライブクッキー』は、ロードスターの他にも、宮島の鳥居や鳩、野球ボールなど広島のおなじみのモチーフが可愛らしいクッキーとなって登場しています。製作のきっかけは、何と去年の日豪協会総会でのアンデルセンさんとの会話なんだろう。広島の魅力を伝えたいという共通の思いから誕生しました。

工藤副会長は、「オーストラリアをはじめとする世界中の平和と友情とパートナーシップの強化を祈念しています」と締めくくりました。



今後の予定

2024年1月下旬～2月上旬に『オーストラリア・デーを祝う会』を開催いたします。
後日改めてご案内させていただきます。



編集後記

今年の7月より前任の大藤に代わり、事務局長を務めさせていただいております佐藤 敦と申します。私自身は、これまでオーストラリアを訪れたことが無いのですが、大好きなオーストラリア出身のバンド AC/DCやINXSを聴きながら、いつか全豪オープンテニス観戦に向かうことを夢見ております。

さて、7月28日の理事会・総会・懇親会には、たいへん多くの皆様にご出席いただきまして本当にありがとうございます。1～2月ごろに開催を予定しております「オーストラリア・デーを祝う会」も楽しい会にすべく準備してまいりますので、たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

引き続き、広島日豪協会をよろしく願いいたします。

広島日豪協会 事務局長 佐藤 敦

オーストラリアの情報
募集中!



日豪の交流に関するニュース、オーストラリアへの旅行記などを募集しています。身近な情報をお寄せください。

会報ひろしま日豪協会

発行日 2023年10月
発行所 広島日豪協会
〒734-8585 広島市南区出汐2-3-19 朝テレビ新広島 総務部内
☎ 082-256-2200 FAX 082-253-1203 ✉ nichigo@tss-tv.co.jp